

## 「横田町手をつなぐ女性の会」に 平成17年度環境保全功労者知事感謝状

6月の環境月間の記念行事として環境保全に特に顕著な功績のあった団体に贈られる環境保全功労者知事感謝状が「横田町手をつなぐ女性の会」に贈られました。



同会は16年の永きにわたり、ゴミ減量化などの取り組みを通じて地域の環境保全意識の高揚や住民参加によるまちづくり推進運動を進められました。

また平成11年からは、「地球環境を考える町民の集い」を開催し、幅広い世代の方への啓発活動も行っています。

## 百人一首山里会ジュニアクラブに (社)日本善行会より善行感謝状

島根県とロシア沿海地方との交流の一環として、平成15年「第1回しまね日本語カルタメッセージコンテスト」が行われました。「ともだち」というテーマに多くのメッセージが寄せられ、しまねの子ども達がイラストを描き「ロシア沿海地方としまねの交流カルタ」を誕生させることになりました。



島根県、県かるた協会からイラスト作りに百人一首山里会に協力して欲しいとの依頼がありました。そこで関係機関のご協力を得、山里会ジュニアクラブ等の児童の皆さんにお願いし、交流カルタが完成しました。

平成16年3月、当地でロシア、タイの交流員の方も迎え、カルタ大会を催しました。10月には県の代表者がロシアに持参され、現地の方々とカルタ大会を楽しめました。

完成した「交流カルタ」が日本語や文化の勉強、両地域の交流に大きく寄与したことからこの度、(社)日本善行会から善行感謝状が贈られました。

玉峰山荘での歓迎レセプション



### 日本の伝統文化を体験 シカゴの高校生がホームステイ

日本の伝統文化や日本語を学ぼうとアメリカ・シカゴのストリームウッド・ハイスクールの学生十二名が六月十六日から二十七日にかけて町内でホームステイしました。今回のホームステイは、地元の方がボランティアで体験学習や民泊先などの受け入れ体制を整え実現したものです。滞在中は、ブルーベリー狩り、おかし作り、トロツコ列車乗車、サイクリング、また地元の小・中学生との交流、横田高校の部活動参加、デザイン専門学校で玉鋼を加工する体験学習などを行いました。

また鳥上小  
学校では、児童と一緒に玉鋼を作るミニたたら操業、地元のそろばん教室ではそろばんの製作、実際の計算体験など奥出雲独自の文化にも挑戦しました。  
学生からは「日本人でもめつたに経験できないことを体験でき、とても満足し

ています」と、「珍しい文化に触れることができました。町内の方にとっても感謝しています」などの感想が聞かれました。  
協力して頂いた皆さん、ありがとうございました。



地元の子供たちとそろばん体験